

▼R3年度からの通算号数です！

西浦地域学校協働本部だより

NO. 42

2026.5.22

西浦みらい工房

～西浦の学校と地域の未来をデザインする～

西浦地区地域学校協働活動推進事業 6年目へ突入!!

学校と家庭、地域住民等が子どもへの思いを共有し、協力し合っって子どもたちの成長を支えることにより、中学校区を中心とした地域づくりを目指す活動を「地域学校協働活動」と言います。

子どもへの思い

【西浦地区がめざす子ども像】

西浦に誇りを持ち 世界に視野を広げ 思いやりのあるたくましい子

【学校教育目標】

ふるさと西浦を愛し、ともに学び、未来を切り拓く児童生徒の育成

◆方針 地域の子どもは地域全体で育てるという理念のもと、「みんなで思いやりの心を育てたい」「社会で生きる力を身につけてほしい」「西浦を大切に思う子になってほしい」という願いを叶えるため、学校と地域のつなぎ役として、双方がよい関係を構築できるように活動をサポート・調整し、その活動を通じて子どもと地域の「人」をつなげます。

主な活動として、授業のサポート、地域人材を活用した教育活動、放課後子ども教室（体験講座）、子どもたちが地域の行事・ボランティア活動への参画などの活動です。

●令和8年度西浦地区の地域学校協働活動担当者<西浦在住>

- ・統括コーディネーター：壁谷 雄二（3年半目）
 - ・西浦学園地域学校協働活動推進員：朝比奈あけみ（5年目）
 - ・放課後子ども教室支援員：西山 麻衣（4年目）
- *協働本部は、旧西浦小学校の1年教室の隣：西側の部屋



令和8年度 放課後子ども教室実施予定

昨年度、延べ143名の児童が参加しました。

●今年度から募集については、電子申請システム＝「LoGo フォーム」からの募集となりました。放課後子ども教室の募集要項が届いたら、2次元コードを読み取り、スマートフォンからの申込みになりました。早めの参加希望をよろしくお願ひします。

日時	内容	場所	講師・サポーター	対象・募集人数	参加費
6月4日(木)	ボールで遊ぼう	旧小学校体育館	西山月菜・男遊会	1年～4年 30名	無料
6月18日(木)	宿題&カードゲーム	協働本部	男遊会	1年～4年 20名	無料
7月24日(金)	作文教室	西浦公民館	原田あい	1年～9年 30名	500円
11月中旬	バランスボール	学園体育館	田仲千穂	4年～6年 20名	無料
11月下旬	基礎体力作り	学園体育館	未定	4年～6年 20名	無料
12月上旬	工作	学園協働本部	磯部陽子	1年～3年 20名	無料
12月上旬	スイーツ	学園調理室	西浦ヘルスメイト	4年～6年 20名	500円
1月中旬	クッキング	学園調理室	吉見千晴	4年～6年 20名	500円

西浦協働活動、順調にスタート!

本年度も地域と学校をつなぐ協働活動が始まりました。サポーターさんのご協力のおかげで、充実した活動が行われています。

入学間もない1年生の給食準備は大変です。今年も期間中の13日間で、延べ18名の保護者の方たちがお手伝いいただきました。おかげで安心して学園生活の給食をスタートすることができました。

1年生 給食配膳サポート 4/16~5/8



3年生 「はるかひまわり」絆プロジェクト 4/24、5/8

「はるかひまわり」とは

1997年1月17日に発生した阪神淡路大震災で、小学生6年生だった加藤はるかちゃんが倒壊した家の下敷きになって亡くなりました。半年後、その場所には大輪のひまわりが咲いていました。生前にはるかちゃんが可愛がっていた隣家のオウムにあげていた種が自然に芽吹いたもので、次々に咲く大輪の花は『はるかひまわり』と名付けられて、たくさんの人を

励まし、勇気づけました。その後も全国で災害が起こるたびに、『はるかひまわり』の種は被災地に届けられ、復興のシンボルとして全国各地で大切に育てられています。



今年度も市役所で、はるかひまわり絆プロジェクトに携わっている都市計画課の仲村宏さんをお招きして『はるかひまわり絆プロジェクト』を行いました。

4/24、3年生が3ポットに「はるかひまわり」の種を1粒ずつポットに植えました。子どもたちは興味津々に土いじりをしていました。



5/8、3年生がポットで育てた「はるかひまわり」の苗と仲村さんが育ててきた苗を合わせて約200苗をチャレンジガーデンに植えました。

この日は、西浦学園きじっこサポーターさん、3年生の保護者など計6名のお助け隊が、花壇の周りの草取りや子どもたちが行ったひまわりの苗の植え付けのお手伝いをしてくださりました。

5年生 家庭科裁縫サポート 5/7、5/14、5/21の3・4限

5/7(木)~5/21(木)までの3日間、5年の家庭科の授業に裁縫サポーターとして延べ16名の方にご協力いただきました。

サポーターさんの力添えて、子どもたちは針の使い方に自信をもち、ボタンを付けたり、布を縫ったりすることができました。

また、7月になるとミシンの使い方の授業でもサポートをお願いすることになっています。さらに、6年生の6月からのナップサックの制作においても力添えをお願いしてあります。

